

日本史

〈出題傾向〉

2021年度では2020年度から変更があり、前期A方式が大問4題、小問50問で前年同様であったが、前期B方式が大問3題、小問50問、中期は大問5題、小問42問の構成に変更された。解答形式は前期A方式と前期B方式は用語記述と記号選択で構成され、用語記述が解答の半数近くを占めている。中期は全て記号選択であった。

時代別では、原始・古代～近代まで幅広く出題された。大問構成では、前年度は3試験ともテーマ史が出題されていたが、今年度は前期A方式のみの出題となった。前期A方式、前期B方式、中期ともに古代～近代に関する問題が平均的に出題され、2021年度も2020年度と同様に全時代からバランスよく出題された。戦後史については、2020年度では2試験で出題されたが、2021年度は出題されなかった。

分野別では、各日程とも政治・社会経済・外交・文化の各分野から幅広く出題された。日程個別の傾向としては、前期A方式は政治・社会経済・文化が多く出題され、前期B方式も政治・社会経済・文化が多く出題され、中期は政治・外交・文化に関する問題が多く出題されている。

形式については、一つのリード文による問題、複数の文章をリード文に用いた問題、史料をリード文に用いた問題など多様である。2020年度と同様に地図や系図を利用した設問はみられなかったが、歴史年表を使用した問題がみられた。史料を使用した問題は、前期A方式・前期B方式・中期ともに出題された。設問は、2020年度と同じく歴史用語や人名を単答で問うものが中心となったが、史料の内容から答えを推測できる設問もみられた。

難易度は全体として標準で、基本問題が中心となっている。

〈出題のねらい〉

全体を通して

日本史の問題は、古代から近現代にいたるまでの歴史を体系的に、かつ各時代における国際関係の中で理解できているかを見るため、時代や分野に偏ることのないよう、多方面にわたって出題しています。いずれも基本的には、教科書にそった事項や歴史動向についての理解を問うものです。近年では大問の数が減少し、通史的出題が多くなる傾向があります。各時代の流れや歴史背景を体系的に理解し、歴史を通史的に把握できるよう心がけてください。また、史料問題を設定する場合がありますので、通史的知識のみならず、重要な史料についても歴史事象と関連づけて理解を深めてください。

近年の受験生の解答状況では、ますます歴史用語・人名の誤字や、うる覚えによる誤記が多く目に付きますので、正確に覚えるようにしましょう。

前期A方式(1月29日)

- I 1～6世紀の対外関係とヤマト政権に関する問題です。列島における国家形成は中国や朝鮮半島から大きな影響を受けています。大陸と日本列島の双方の動向をしっかりと踏まえて理解することが重要になってきます。またこの時期は文字史料が少ないので、考古学の知識も必要になります。教科書や図説に掲載された地図や写真なども目を通して学習することが効果的です。
- II 平安時代～戦国時代の庭園をとりあげて政治や文化について問うた内容です。教科書の内容をしっかりと学んでいればそれほど難しい問題ではありませんが、文化史と政治史を一体的に理解できていなければ設問にとまどうかもしれません。問題文をよく読まずに、設問にみえる語句からの連想で安直に答えると誤答になってしまうこともあるので注意が必要です。
- III 明治時代の産業と労働問題に関する出題です。経済分野については用語を知っていても、それが何を意味しているのか十分に理解できていない受験生が多く見受けられます。教科書や用語集で語句の意味もしっかり勉強しておきましょう。
- IV 近世の飢饉と幕府の政策に関する史料問題です。見慣れない史料もありますが、文章をよく読めばそれほど難しくありません。各時期の幕政改革の推進者と政策を踏まえつつ史料集に目を通すようにしておきましょう。

〈学習対策〉

■教科書と史料の学習を徹底しよう

多くの問題は基本的事項から出題されるので、教科書中心の学習で十分対応できる。一部に教科書に掲載されていない用語が問われることもあるが、教科書で得られる知識から推測して解答できるものが大半である。用語のみを暗記するのではなく、歴史事象の背景や結果などと関連させて基本事項を理解するように心がけよう。また、出題される史料は、教科書や市販の史料集などに掲載されていない未見史料が含まれることもあるが、解答に必要な知識自体は教科書や史料集の学習範囲を逸脱してはいない。本番の前に史料問題に取り組み、自分の知識をもとに史料を読み解く訓練をしておくとうい。

■時代・分野に偏りのない学習を心がけよう

年度や日程によって出題の多い時代や分野に変化はあるが、時代は古代や戦後も含めて幅広く扱われており、分野も政治・社会経済・外交・文化とまんべんなく出題されている。苦手な時代や分野をつくらないように、弱点の克服を意識した学習対策をしておきたい。また、テーマ史が出題される傾向にあるので、複数の時代にまたがる問題にも慣れておきたい。

■「読む」「書く」を意識した学習をしよう

本学では記述式の設問が多いので、歴史用語は日頃から書いて覚えるようにしよう。また、一見難しそうなお題にみえても、設問文や史料をよく読むとその中に手がかりがあり、正解へとたどりつける場合もある。諦めずに問題に取り組む習慣を身につけよう。

前期B方式(1月30日)

- I 旧石器時代～平安時代末期までの技術・工芸に関する問題です。時代ごとに文化の特徴や代表的な作品・建築や技法について整理してまとめるのがコツです。また日常では使用しない難しい漢字も正確に覚えておく必要があります。
- II 戦国時代～江戸時代の都市や商業に関する問題です。各都市の性格や流通経済のあり方について時代ごとに整理して勉強しておきましょう。特に経済史に関する用語については似たような他の語句と混同して覚えがちなので注意が必要です。
- III 明治初期の政治制度と自由民権運動に関する問題です。基本的な知識が問われていますので、教科書をしっかり復習してこの時期の政治の流れを把握していればそれほど難しい内容ではありません。問題文をじっくり読んでケアレスミスをしないようにしましょう。

中期(2月16日)

- I 律令国家の成立に関する年表問題です。主要な出来事を覚えるとともに、政治の主導者の変遷と政策を整理しておきましょう。
- II 守護・地頭と荘園に関する史料問題です。半済令の史料は教科書・史料集に必ず掲載されていますが、細部の理解が疎かになっている受験生も多いです。史料集の赤字の文言もよく確認しておくこと。
- III 近世の洋学・文化に関する問題です。洋学者の人名・著作・主な活動について整理して学習することが重要です。また絵画・建築については図説等で確認しておきましょう。
- IV 幕末期の政治過程に関する問題です。この時期は短期間で政治動向が大きく変化し、多くの人名・事件を覚えなければなりません。教科書で歴史の流れをしっかりと押さえておくことが肝要です。
- V 明治時代の条約改正に関する問題です。基本的な事項が問われていますが、用語の暗記だけではなく各事件の背景や動きについても教科書・図説等で確認しておきましょう。

A 日本史

I 次の文章を読んで、後の各問いに答えなさい。

57年倭の ① 国の王が、後漢の初代皇帝光武帝に使いを送り、金印を賜与された。107年には倭国王帥升等が、同じく後漢の安帝に生口160人を献じた。その後、桓帝・靈帝の時期(147~189年)には倭国は争乱状態であったが、諸国が共同して女王^(a)を立てたところ、戦乱は収まったという。

女王は3世紀の中頃に没したが、そのころから前方後円墳という、弥生時代の墳丘墓とは桁違いの大きさで、かつ強固な画一性を持つ古墳が列島に一気に広まっていった。その最初期のものが奈良県桜井市にある ② 古墳で、ヤマトを中心とする政治的連合の成立したことがうかがわれる。

朝鮮半島においても国家の形成がすすみ、北には高句麗が建国され、半島南部においても馬韓・辰韓諸国の統一が進展した。倭は半島における権益をめぐって、4世紀後半から高句麗と軍事衝突を繰り返したが、決定的な勝敗はつかず、5世紀に入ると倭王は中国南朝の東晋や ③ 王朝に朝貢して、東アジア世界での立場を有利にすることを目指した。

中国王朝に朝貢して冊封され官爵・將軍号を得ることは、国内秩序の形成にも益した。埼玉県の ④ 古墳出土鉄剣銘や、熊本県の江田船山古墳出土鉄刀銘には、雄略天皇を指すと考えられるワカタケル大王の名が見え、当時のヤマト政権の勢力が列島の東西に及んでいたことがうかがわれる。

ヤマト政権は、部民制とよばれる政治・社会制度を用いて列島を支配した。全国には馬飼部や鞍作部などの部民が設定され、中央・地方の大小の豪族がそれらを管掌した。豪族たちは職掌や地名に基づき氏を名乗るとともに、家柄や地位に応じて ⑤ が与えられた。地方官としては県主や ⑥ がいたが、その支配地内にもヤマト政権の直轄領がおかれた。

6世紀になると有力農民層が台頭して、地域秩序に変動が生じはじめた。各地に存する、一定地域内に規模の小さい古墳が集まった古墳群は、こうした新興の農民^(e)

層の成長を物語っている。ヤマト政権も ⑥ を経由せずに、このような新興の有力農民層を直接把握することを志向したため、部民制に基づく地域支配システムは次第に機能不全の様相を呈してきた。

同じころ中国大陆では南北朝が統一され長い分裂時代が終わった。そのため東アジア世界において新たな国際秩序の形成がはじまり、朝鮮半島諸国や倭もその影響を被らざるを得なかった。倭では6世紀末に ⑦ 天皇が即位し、厩戸王が天皇を補佐して、物部守屋を滅ぼした蘇我馬子とともに政治改革を推進した。その後、大化改新を経て、律令制の導入による新たな国家の形成が進展していくのである。

問1 ① ~ ⑦ に入れるのに最も適当な語句を、次のア~トの中から、それぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、同じ記号は1度しか使えません。

- ア 奴 イ 高松塚 ウ 岡田山 エ 国司 オ 斉明
カ 伊都 キ 推古 ク 国造 ケ 魏 コ 大仙陵
サ 対馬 シ 伴造 ス 皇極 セ 官位 ソ 箸墓
タ 冠位 チ 姓 ツ 宋 テ 稲荷山 ト 呉

問2 下線部(a)~(f)について、それぞれ(a)~(f)の各問いに答えなさい。

- (a) この女王の名前を何といますか。
(b) 馬韓諸国を統一した国名を何といますか。
(c) 雄略天皇は倭の五王の誰に相当しますか。
(d) このようなヤマト政権の直轄領を何といますか。
(e) このような古墳群を何といますか。
(f) 南北朝を統一した王朝を何といますか。

II 次の文章を読んで、後の各問いに答えなさい。

日本庭園の萌芽は5世紀頃に遡るが、自然風景を重視して設計された本格的な庭園が作られるようになるのは8世紀中頃から考えられている。平安時代の貴族の住宅に付随した池・中島・築山などからなる庭園は、当時の上流貴族の間で流行した。この作庭技法は平安末期の寺院の庭園にもみられる。奥州藤原氏第2代の ① が建立したとされる ② には極楽世界を模した大規模な ③ 式庭園が作られたが、その遺構はよく残っており当時の庭園の姿を今に伝えている。

禪宗が広まると禪僧によって禅の精神を表した庭園も作られるようになった。足利尊氏・直義兄弟が ④ の菩提を弔って創建した天龍寺や、苔寺として知られる西芳寺の庭園は南北朝時代の代表的な事例である。さらに室町時代の禅宗寺院では自然を極度に圧縮・抽象化した庭園がみられるようになった。その代表例としては龍安寺や大徳寺大仙院の庭園が挙げられるが、そこでは水^(e)を用いずに石組や白砂によって象徴的な自然が表現された。

こうした寺院以外に公家・武家の住宅にも庭園は作られていた。とりわけ、足利氏は庭園を好んでおり、3代將軍足利義満が室町に建てた室町殿と呼ばれた邸宅^(f)には、諸国から多種の植物を取り寄せて移植した壮麗な庭があったことが知られる。また8代將軍足利義政は善阿弥に東山荘の作庭を行わせた。当時、將軍の周囲には芸能や諸技能に秀でた僧体の人々が集められており、善阿弥はそのうちの1人であった。

足利將軍によって京都に作られた庭園のあり方は、地方の大名・国人の館における作庭にも影響を与えていた。飛騨国の国人江馬氏の館と庭園は、その構成が將軍邸と非常に似ており、近年の発掘調査でそれが15世紀前半にまで遡ることが分かった。また、將軍邸の影響を受けたと思われる大名・武將の城館の遺構としては、近江国にあった京極氏城館や、阿波国の勝瑞城館などの史跡を挙げることができる。後者は戦国期に台頭した三好氏の居館であったと考えられている。

問1 ① ~ ④ に入れるのに最も適当な語句・人名を、次のア~タの中から、それぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、同じ記号は1度しか使えません。

- ア 清衡 イ 楠木正成 ウ 後醍醐天皇 エ 浄土
オ 白水阿弥陀堂 カ 中尊寺 キ 新田義貞 ク 秀郷
ケ 秀衡 コ 富貴寺 サ 北条高時 シ 本地垂迹
ス 末法 セ 曼荼羅 ソ 毛越寺 タ 基衡

問2 下線部(a)~(h)について、それぞれ(a)~(h)の各問いに答えなさい。

- (a) 平安時代に成立した貴族住宅の様式を何といますか。
(b) この両寺の作庭を行った臨濟僧は誰ですか。
(c) 龍安寺を創建した人物は、応仁の乱では東軍の総大将になりました。それは誰ですか。
(d) 大徳寺は1431年に五山派から離脱しました。五山派に対して、より自由な布教活動を志して地方展開を行った禅宗諸派のことを何といますか。
(e) このような作庭様式のことを何といますか。
(f) この將軍邸の別称を何といますか。
(g) このような人々のことを何といますか。
(h) 京極氏は室町幕府で侍所の長官に任じられる家の1つでした。同氏のほかに侍所の長官に任じられた家としてふさわしくないものを、次のア~エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 赤松氏 イ 一色氏 ウ 斯波氏 エ 山名氏

入試概要
総合型選抜
公募型学校推薦選抜
英公募型学校推薦選抜
公募型学校推薦選抜
数公募型学校推薦選抜
学
生
公
募
型
学
校
推
薦
選
抜
物
選
抜
化
公
募
型
学
校
推
薦
選
抜
学
校
選
抜
国
公
募
型
学
校
推
薦
選
抜
語
選
抜
一
般
選
抜
一
般
選
抜
英
語
一
般
選
抜
日
本
史
一
般
選
抜
世
界
史
一
般
選
抜
生
物
一
般
選
抜
化
学
一
般
選
抜
数
学
一
般
選
抜
国
語
音
楽
実
技

III 次のA～Dの文章を読んで、後の各問いに答えなさい。

- A 1881年、大蔵卿に就任した ① による財政により、一時はデフレと不況が深刻となったが、貨幣・金融制度が整備されたことを背景に、1886年から1889年にかけて多くの会社が設立された。一時的な恐慌はあったものの、戦争によって外国から巨額の賠償金を得た日本は、一部を準備金として1897年に貨幣法を制定して、欧米諸国にならった ② に移行した。これにより、貨幣価値の安定と貿易振興がはかられた。
- B 紡績業では、1883年に渋沢栄一らが中心となって ③ を設立し、外国製の機械と蒸気機関を用いて1万錘の大規模経営をおこなって成功した。綿織物業では、1890年代に紡績会社が力織機を輸入して綿織物を大量に生産するようになった。農村の綿織物業では、 ④ らが考案した国産の小型力織機が小工場に普及した。
- C 重工業の基礎である鉄鋼の国産化を目指した政府は、1901年にドイツの技術を導入した官営の ⑤ の操業を開始させた。造船業では、1887年に政府から三菱に払い下げられた長崎造船所が、政府の造船奨励法の保護により成長した。一方、鉄道業は、1881年に華族が主体となって設立された民営の ⑥ の成功によって次々に鉄道会社が設立された。1889年には、官営の東海道線が全通した。
- D 工場制工業が発展するにしたがい、工場労働者は急増した。劣悪な労働環境の下で低賃金・長時間労働を強いられる工場労働者の実態は社会問題として取り上げられるようになった。1897年になると、アメリカの労働運動に影響を受けた高野房太郎、片山潜らが ⑦ を結成して労働運動を指導した。労働運動を取り締まるため、政府は1900年に ⑧ を制定した。

IV 次の文章を読んで、後の各問いに答えなさい。

戦国争乱を経て成立した近世社会は、度重なる戦争による過酷な民衆への狼藉・取奪を軽減させ、民衆の生活は安定化に向かった。幕藩領主の経済は、これら民衆からの米を主体とする税負担により支えられていたが、しばしば起こる自然災害は民衆・領主へ厳しい現実を突きつけた。

1641年から1642年にかけて、西日本の干ばつと、東日本の長雨と冷害による飢饉が起った。この飢饉にあたって、若狭小浜藩主酒井忠勝は、国許の家老に「百姓などうえ死に候は、我らに恥」と言い、備後福山藩の藩主水野勝重も国許の家臣に「百姓がうえ死に候はぬやう」対策を講じるよう命じた。また岡山藩主池田光政も「上様(將軍徳川家光)の御本意・御願いは何もなく候、一天下の民、一人も飢え人なく、国富さかへ候様にの外は、他事なく候」と、天下の民を救うことが「国富」につながるのと將軍の意思を共有した。

これまでの領主たちは、幕府からの軍役を最終的には百姓への厳しい税負担や労働夫役などに転嫁することでまかなっていたが、それが限界に達した上に自然災害が重なり、この大飢饉は起った。そのため領主たちは飢饉に備えて、百姓・町人に対する「御救い」を施すなど、民衆の生活や生産の維持を考えざるを得なくなった。幕府も百姓の没落や農村荒廃を防ぐための政策に意を注ぎ、次のような2つの法令を発令した。

「身上能き百姓は田地を買い取り、いよいよ宜く成り、身葬成らざる者は田島活却せしめ、猶々身上成るべからざるの間、向後田島売買停止たるべき事。」

「一、来年より御料・私領共に本田にたばこ作り申す間敷旨、仰せ出され候。一、田方に木綿作り申す間敷事。」

酒井忠勝は、このような飢饉は「五十年・百年の内にはこれなき事」として困難を乗り越えるよう家主に指示したが、この後、これに匹敵する大規模な飢饉は江戸時代に三度みられ、荒廃した農村から流入した窮民は大都市に溢れ、幕府は農村のみならず、こうした都市対策を講じる必要に迫られた。

18世紀末に起った冷害や浅間山噴火により、奥州を中心に多くの死者を出した

- 問1 ① ～ ⑧ に入れるのに最も適当な語句を、次のア～ネの中からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、同じ記号は1度しか使えません。
- ア 治安警察法 イ 鐘淵紡績会社 ウ 銀本位制 エ 岩崎弥太郎
オ 大隈重信 カ 池貝鉄工所 キ 松方正義 ク 日本鉄道会社
ケ 金本位制 コ 日本製鋼所 サ 豊田佐吉 シ 兌換銀行券
ス 臥雲辰致 セ 富岡製糸場 ソ 山陽鉄道 タ 大阪紡績会社
チ 治安維持法 ツ 平民社 テ 八幡製鉄所 ト 工場法
ナ 井上馨 ニ 九州鉄道 ヌ 友愛会 ネ 労働組合期成会

- 問2 下線部(a)～(e)について、それぞれ(a)～(e)の各問いに答えなさい。
- (a) この戦争を何とといいますか。
- (b) 貿易金融の中心となった特殊銀行として最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 日本勸業銀行 イ 台湾銀行
ウ 横浜正金銀行 エ 日本興業銀行
- (c) この年に全通した東海道線の区間として最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 新橋-京都 イ 新橋-大阪 ウ 新橋-神戸 エ 新橋-広島
- (d) 労働者や小作人の労働と生活の実態を調査・記録し、1899年に刊行された横山源之助の著作として最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 『職事情』 イ 『日本之下層社会』
ウ 『あゝ野麦峠』 エ 『日本人』
- (e) 片山潜と共に社会主義政党を結成した幸徳秋水が検挙され、死刑となった、1910年の事件を何とといいますか。

飢饉では、「凡、去年今年の間、五畿七道にて餓死せし者何万人という数しれず」との状況が伝えられた。1786年に諸国の人別を改めたところ、140万人が減少したが、死者ばかりでなく、生活に困窮し出家・山伏となり、また江戸へ出て無職や無住の ① となっていたという。翌年の江戸では、「南は品川、北は千住、凡御府内四里四方の内、誰頭取ということなく、此所に三百、彼所に五百、思ひおもひに集りて、鉦・太鼓を打ならし、更に昼夜の分ちなく、穀物商ふ家々を片端より打潰し」という様子であった。

幕府はこの暴動の主役となった農村から江戸へ流入していた都市下層民を農村へ返すため、希望者には旅費や食料、農具まで支給し奨励する政策を実施し、諸藩に対しては飢饉対策として高1万石につき ② 石の備蓄を命じた。

また江戸では、 ① が各地から流入し治安が悪化したため社会問題となっており、彼らの統制・教化のため石川島に職業技術の授産所を設けたり、貧民救済のため、次のような制度を設けたりした。

「町入用減金の七分通を以て、町々永続の圓規且積金致し、式分通は地主共増し手取金たるべし。残り壹分は町入用の余分として差加え申すべく候。」

1832年から1836年の洪水・冷害によって起こった全国的な飢饉では、江戸には多くの村人が食料を求めて流入し、幕府は御救い小屋を21カ所設けて救済したが、一方では、江戸の住民を毎年チェックし、農村から江戸への移住を阻止するため、「御府内入え込み、裏店等借請け居候者の内には妻子等もこれなく、一期住み同様のものもこれ有るべし。左様の類は早々村方え呼戻し申すべき事」と、帰郷を強制・促進させ、人別改めを改正する法令を出した。

- 問1 ① ・ ② に入れるのに最も適当な語句または数字を、それぞれ答えなさい。

- 問2 下線部(a)～(j)について、それぞれ(a)～(j)の各問いに答えなさい。
- (a) この飢饉を何といますか。
 - (b) 彼が領内百姓の保護や、治水・飢饉対策などの藩政改革に際して登用した陽明学者で、『大学或問』の著者として知られる人物は誰ですか。
 - (c) 宿駅の人馬不足の際に補助人足を出すよう指定された村を何といますか。
 - (d) この法令を何といますか。
 - (e) この法令を何といますか。
 - (f) この飢饉を何といますか。
 - (g) このような民衆の集団行為を何といますか。
 - (h) この政策は何という法令により実施されましたか。
 - (i) この制度を何といますか。
 - (j) この法令を何といますか。

(日本史問題 おわり)

日本史〔前期B方式 1/30〕(時間：他の試験科目1科目とあわせて2科目で120分)

B 日本史

I 次のA～Cの文章を読んで、後の各問いに答えなさい。

A 旧石器時代には、打ち欠き、剥離などによって製作された ① 石器が用いられた。続いて縄文時代には、磨いてつくられた石器があらわれた。弥生時代になると稲作・機織などの技術とともに、青銅器・ ② 器が伝えられ、祭器・宝器や農具・工具、武器などとして使用された。

古墳時代には、弥生土器の製法が受け継がれた土師器に加え、朝鮮伝来の新技術により、轆轤を使用し、のほり窯で焼成する ③ も生産され、日用品として使われただけでなく、祭祀や副葬にも用いられた。

B 飛鳥文化は日本最初の仏教文化である。代表的な仏師として ④ がおり、法隆寺金堂釈迦三尊像や飛鳥寺の釈迦如来像(飛鳥大仏)などの作品が現存する。続く大化改新から平城遷都に至る時代の文化を ⑤ 文化といい、1972年に奈良県明日香村で発見された ⑥ 古墳の壁画には、四神・星宿や男女群像が極彩色で描かれている。

聖武朝を中心とした8世紀の奈良時代の文化を ⑦ 文化という。律令国家最盛期を反映し、平城京を中心とした高度で貴族的な文化である。この時代の仏像は金銅像や木像の他に、木を芯に粘土で塗り固めた ⑧ 像、原型の上に麻布を幾重にも漆で固めてつくった乾漆像も発達した。

C 平安時代になると密教芸術が発展し、一木造の木像が数多くつくられた。また、国風文化の時期には浄土教の盛行に伴って、阿弥陀如来像が大量に製作されるようになり、多くの工人で部分を製作し、全体をまとめる技法である ⑨ が考案された。

鎌倉時代の寺院建築においては、中国南方の様式を範として、東大寺再建に重源が採用した ⑩ 様、宋から導入された急傾斜の屋根が特徴の禅宗様、

平安時代以来の日本の建築様式で、ゆるい屋根勾配が特徴の和様、そしてこれら三様を合わせた折衷様などの様式が用いられた。

問1 ① ～ ⑩ に入れるのに最も適当な語句を、それぞれ答えなさい。

問2 下線部(a)～(g)について、それぞれ(a)～(g)の各問いに答えなさい。

(a) 穀類の穂摘みに使用したと考えられる弥生時代の石器として最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 石庖丁 イ 磨製石斧 ウ 石匙 エ 石鏃

(b) 鹿の骨を焼いて、そのひび割れの形で吉凶を判断する占いとして最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 太占 イ 祓 ウ 禊 エ 盟神探湯

(c) この寺を氏寺として建立した氏族を何といますか。

(d) 平城京のように大路・小路によって、碁盤目状に都市を区画する制度のことを何といますか。

(e) この技法でつくられた不空罽索観音像を本尊とする法華堂がある寺院として最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 東大寺 イ 法興寺 ウ 唐招提寺 エ 興福寺

(f) この技法でつくられた、薬師寺にある神仏習合の様相を示す像として最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 薬師如来像 イ 如意輪観音像
ウ 不動明王像 エ 僧形八幡神像

(g) 平清盛の子で、反平氏の動きを見せた南都を攻撃して、興福寺・東大寺の堂塔・伽藍を焼亡させたのは誰ですか。

II 次のA・Bの文章を読んで、後の各問いに答えなさい。

A 室町期には各地に都市が発展した。日明貿易の根拠地として栄えた堺や博多などがその代表的な例である。これらの都市では富裕な商工業者たちが自治組織をつくって市政を運営し、堺では有力商人たちが ① を中心として、合議制で市政を運営した。幕府の拠点であった京都の町は、応仁の乱に巻き込まれ被災したが、富裕な商工業者である町衆によって復興された。平安時代に御霊会としてははじまり、戦乱で中断していた ② 祭も、町衆によって再興された。戦国大名の領国経営が進展すると、大名の居城を中心とする城下町の形成が進んだ。そこに家臣団や商工業者を集住させ、領国の政治・経済の中心地とした。越前朝倉氏の領国では、『朝倉孝景条々』において「分限あらん者、③ へ引越」と家臣に城下町集住を命じている。おもに ④ 宗の門徒によって寺院・道場を中心に形成された寺内町は、周囲に堀をめぐらして自衛し、内部には商工業者が居住した。この寺内町は ④ 一揆の拠点となり、摂津国の石山本願寺は11年にわたって ⑤ に抗戦した。寺社の門前市から発達してきた門前町の例としては、延暦寺門前の坂本や善光寺門前の ⑥ があげられる。

B 近世初期に活躍した豪商は、朱印船貿易や陸上・水上交通の整備でも活躍した。博多の名門豪商の出身で長崎に移って代官となった ⑦ や、保津川などの河川交通を整備した京都の角倉了以はその代表的な例である。ところが海外貿易の縮小ともななって彼らの商業上の影響力は次第に低下した。17世紀後半には、上方を中心に新興町人が台頭した。伊勢松坂出身で、京都をはじめ三都に出店し、江戸に越後屋呉服店を開いた ⑧ はこの時期を代表する商人である。また、諸藩の蔵屋敷が置かれた大坂は全国市場の形成によって商業・金融の中心となった。大坂から江戸へ、⑨ による安全な運送と流通の独占をめざして江戸に ⑩ が結成された。株仲間は当初非公認であったが、18世紀に幕府の公認を受け、運上を納めるようになった。商品経済の発達ともななって、幕府が都市商人への商業税を財源に充てようとする傾向は

強まり、田沼意次は、在郷商人にも株仲間結成を許したほか、都市商人に御用金を課した。また、専売制に力を入れ、薬種を扱う ⑪ 座など幕府直営の座を設置した。

問1 ① ～ ⑪ に入れるのに最も適当な語句を、次のア～モの中から、それぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、同じ記号は1度しか使えません。

ア	賀茂(葵)	イ	一乗谷	ウ	年行司	エ	法華
オ	天神	カ	安土	キ	祇園	ク	(朝鮮)人參
ケ	伴天連	コ	豊臣秀吉	サ	徳川家康	シ	宇治山田
ス	十組問屋	セ	敦賀	ソ	菱垣廻船	タ	大湊
チ	河村瑞賢	ツ	真鍮	テ	末次平蔵	ト	内海船
ナ	伏物	ニ	織田信長	ヌ	町年寄	ネ	二十四組問屋
ノ	三井高利	ハ	淀屋辰五郎	ヒ	十人両替	フ	長野
ヘ	樽廻船	ホ	山口	マ	北前船	ミ	麴
ム	会合衆	メ	一向	モ	浄土		

問2 下線部(a)～(f)について、それぞれ(a)～(f)の各問いに答えなさい。

- (a) この二都市の商人とそれぞれに結びついた西国大名が、勘合貿易の独占をめぐる1523年に中国大陸で起こした事件を何とといいますか。
- (b) この町の金融業者に対して室町幕府が課した役銭を何とといいますか。
- (c) この町では、陸上交通に関わる運送業が発達した。この町を拠点に活動し、しばしば一揆の中心となった業種を何とといいますか。
- (d) この貿易での最大の輸入品の購入価格を決定するため、幕府がつくらせた一括購入制度を何とといいますか。
- (e) 蔵屋敷で蔵物の販売代金を預かり、その出納や国元への送金を任せられた商人を何とといいますか。
- (f) この人物が発行した計数貨幣の銀貨を何とといいますか。

III 次の文章を読んで、後の各問いに答えなさい。

新政府は、江戸を東京と改め、元号を明治と改元した。強力な国家を建設するために中央集権体制が目指され、諸藩を直接統治に組み込む方針がたてられた。1869年に藩主が領地・領民を天皇に返還する ① が進められ、藩主には家禄が与えられて藩財政と分離された。1871年には、薩摩・長州・土佐の3藩から ② を組織して軍勢力を固めた上で、③ が断行された。その結果、中央政府が派遣する地方長官が地方行政を担当し、国内の政治統一が実現した。同年、④ を大使とする使節団が欧米に派遣されたが、留守政府の首脳であった西郷隆盛・板垣退助らは学制や徴兵制の導入を行い、急激な近代化政策に士族や農民の不満が高まった。また、鎖国政策をとっていた朝鮮について ⑤ を主張したが、欧米視察から帰国した内治優先派と対立し、西郷らは政府を去った。西郷と共に政府から去った板垣退助は、⑥ を結成して民権議院設立の建白書を左院に提出し、公論にもとづく政治を行うための国会設立を求めた。建白は世論に大きな影響を与え、自由民権運動の口火をきった。民権派の基盤となったのは、各地で結成された政社であり、土佐の立憲社は代表的な地方政社のひとつである。民権運動の高まりに対応するため、内務卿であった ⑦ は1875年に板垣退助らと大阪会議を開き、立憲政治の確立に向けてすすむことを約束した。その一方で政府は、⑧ と新聞紙条例などを制定して、民権運動を厳しく取り締まった。1877年に、立憲社は国会開設を求める建白書を天皇に提出しようとしたが拒否され、立憲社の一部社員が土族反乱に加わろうとしていたこともあり、民権運動は下火になった。

翌年、解散状態にあった大阪の政社が再結成された頃から、再び民権運動は盛り上がり、1880年には ⑨ が大阪で結成された。この運動の中で請願書を政府に提出しようとしたが、政府は ⑩ を制定して、自由民権運動を抑えようとした。政府高官による開拓使の官有物払い下げをめぐる汚職が明らかになると、民権派による政府批判は勢いを増し、政府は世論を抑えるための対応を迫られることになった。

問1 ① ～ ⑩ に入れるのに最も適当な語句を、次のア～ホの中から、それぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、同じ記号は1度しか使えません。

ア	大同団結運動	イ	版籍奉還	ウ	大政奉還	エ	門戸開放
オ	秩禄処分	カ	御親兵	キ	三条実美	ク	保安条例
ケ	廢藩置県	コ	大久保利通	サ	屯田兵	シ	韓国併合
ス	近衛師団	セ	地方官会議	ソ	岩倉具視	タ	保護国化
チ	廃刀令	ツ	木戸孝允	テ	立憲帝政黨	ト	伊藤博文
ナ	征韓論	ニ	愛国公党	ヌ	松方正義	ネ	立憲改進黨
ノ	集会条例	ハ	自由党	ヒ	議院律	フ	国会期成同盟
ヘ	愛国社	ホ	三新法				

問2 下線部(a)～(f)について、それぞれ(a)～(f)の各問いに答えなさい。

- (a) 1868年に制定された天皇一代の間に元号は1つにして変えない制度のことを何とといいますか。
- (b) 「血税」という言葉を用いて徴兵制を説明した1872年の太政官布告として最も適当なものを、次のア～エの中から1つを選び、記号で答えなさい。

ア	徴兵告諭	イ	徴兵令
ウ	五箇条の誓文	エ	全国徴兵の詔
- (c) 政府内が分裂したこの出来事を何とといいますか。
- (d) 立憲社に属し、私擬憲法「東洋大日本国憲法」の起草者として最も適当な人物を、次のア～エの中から1つを選び、記号で答えなさい。

ア	後藤象二郎	イ	片岡健吉	ウ	植木枝盛	エ	中江兆民
---	-------	---	------	---	------	---	------
- (e) 1877年に鹿児島県で発生した土族反乱を何とといいますか。

- (f) この汚職事件と政府について述べた説明として、ふさわしくないものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 開拓使長官の黒田清隆は、官有物を関西貿易社に不当に安い価格で払い下げようとした。
- イ 黒田清隆と政商の五代友厚は薩摩藩出身であり、世論の批判が高まった。
- ウ 政府は、漸次立憲政体樹立の詔を出すことで、事態の鎮静化を図ろうとした。
- エ 参議の大隈重信が世論の動きに関係していると考えた政府は、大隈を免官した。

(日本史問題 おわり)

日本史〔中期 2 / 16〕 (時間：他の試験科目 1 科目とあわせて 2 科目で120分)

E 日 本 史

I 次の7世紀半ばから8世紀半ばまでの略年表を読んで、後の各問いに答えなさい。

- | | |
|------|----------------------|
| 645年 | 乙巳の変がおこり、蘇我入鹿が暗殺された。 |
| 646年 | (ア) |
| 667年 | 近江大津宮に遷都した。 |
| 670年 | (イ) |
| 684年 | 八色の姓を制定した。 |
| 689年 | (a) (ウ) |
| 694年 | (b) 藤原京に遷都した。 |
| 701年 | (エ) |
| 710年 | 平城京に遷都した。 |
| 722年 | (オ) |
| 723年 | 三世一身法を制定した。 |
| 724年 | (c) 聖武天皇が即位した。 |
| 741年 | (d) 国分寺建立の詔が出された。 |
| 743年 | 墾田永年私財法を制定した。 |

- 問1 ア～オの()に入れる文として最も適当なものを、次の①～⑧の中からそれぞれ1つずつ選び、マークしなさい。ただし、同じ記号は1度しか使えません。解答番号はアが [1]、イが [2]、ウが [3]、エが [4]、オが [5]。
- ① 養老律令が施行された。
 - ② 庚午年籍が作成された。
 - ③ 壬申の乱が起こった。
 - ④ 百万町歩開墾計画が立てられた。
 - ⑤ 飛鳥浄御原令が施行された。

- ⑥ 大宝律令が制定された。
- ⑦ 正月元旦に改新の詔が宣布された。
- ⑧ 白村江の戦いが行われた。

問2 下線部(a)～(d)について、それぞれ(a)～(d)の各問いに答えなさい。

- (a) 八色の姓として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は [6]。
- ① 国造
 - ② 朝臣
 - ③ 県主
 - ④ 伴造
- (b) 藤原京で政治を行った天皇としてふさわしくないものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は [7]。
- ① 持統
 - ② 元明
 - ③ 文武
 - ④ 元正
- (c) この法令が出されたときの政権担当者についての説明として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は [8]。
- ① 乙巳の変で活躍した中臣鎌足の息子である。
 - ② 天武天皇の孫であるが、最期は謀反の疑いをかけられて、自殺に追い込まれた。
 - ③ 玄昉・吉備真備を顧問として政治を行った。
 - ④ 官名を唐風のものに改め、恵美押勝の名を賜った。
- (d) この詔についての説明として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は [9]。
- ① 国土安穏と五穀豊穡を祈り国ごとに造塔と写経を命じ、国分寺・国分尼寺の運営を規定している。
 - ② 同じ年に大仏造立の詔も出され、752年に完成して開眼供養が行われた。
 - ③ 前年の藤原広嗣の乱後の鎮護国家の願望が高まる中で、平城京においてこの詔が出された。
 - ④ 国分寺の正式名称は法華滅罪之寺で、国分尼寺の正式名称は金光明天王護国之寺である。

II 次の史料A～Cを読んで、後の各問いに答えなさい。

A 一、寺社 領の事

…次に、 三か国の 領半分の事。 として、当年一作、軍勢に預け置くべきの由、 守護人等に相触れおわぬ。半分においては、 宜しく に分ち渡すべし。もし預り人、事を左右に寄せ、去り渡さずば、一円 に返すべし。

*この史料は順応3年(1352)のもの

B 一、寺社 領の事

禁裏仙洞の御料所、寺社一円の仏神領、殿下 渡領などは、他に異なるの間、かつて の儀あるべからず。固く武士の妨げを停止すべし。そのほかの諸国の 領は、暫く半分を相分ち、下地を雑掌に沙汰し付け、向後の知行を全うせしむべし。この上もし半分の預り人、或いは雑掌方を造乱し、或いは過分の掠領を致さば、一円 に付けられ、濫妨人に至っては罪科に処すべきなり。

*禁裏仙洞：天皇・上皇

*殿下渡領：藤原氏の氏長者が継承する所領

*この史料は応安元年(1368)のもの

C 下す 西部御庄住民等

早く として御年貢を進済せしむべき事。

右、当御庄は是れ預所の沙汰として百疋・千両を并じ難きに依り、 地頭の沙汰として、 請文の状に任せ、御年貢を進済せしむべきなり。住民等宜しく承知し、違失すべからざるの状 件如し。故に下す。

*百疋・千両：年貢の絹百疋と綿千両

*この史料は貞応二年(1223)のもの

問1 に入れるのに最も適当な語句を、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 官省符荘 ② 国免荘 ③ 本所 ④ 領家

問2 に入る三か国として しくないものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 伊勢 ② 近江 ③ 尾張 ④ 美濃

問3 ～ に入れるのに最も適当な語句を、次の①～⑧の中からそれぞれ1つずつ選び、マークしなさい。ただし、同じ記号は1度しか使えません。解答番号は が 、 が 、 が 。

- ① 下地中分 ② 地頭請所 ③ 新補率法 ④ 代銭納
⑤ 半済 ⑥ 兵糧料所 ⑦ 不輸 ⑧ 分割相続

問4 史料Aが出された時期として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 足利直義の敗死から足利尊氏が死去するまでの間
② 足利義満が征夷大將軍に就任してから南北朝合一がなされるまでの間
③ 鎌倉幕府の滅亡から足利尊氏が征夷大將軍に就任するまでの間
④ 中先代の乱の勃発から後醍醐天皇が死去するまでの間

問5 下線部(a)・(b)に関する説明として適当なものを、次の①～⑥の中から2つ選び、マークしなさい。解答番号は ・ (解答は順不同)。

- ① 南北朝期の守護には刈田狼藉を行う権限が与えられていた。
② 守護によって任命された地頭のことを国地頭と呼んだ。
③ 南北朝期の守護は守護請を行う手続きとして使節遣行を行っていた。
④ 承久の乱後の地頭得分は新補率法に統一されていた。
⑤ 南北朝期の守護の職務には大犯三カ条が含まれていた。
⑥ 地頭の任務の1つとして荘園・公領の治安維持があった。

問6 史料A～Cの説明として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 史料Aは永続的な効力を持つ法令として出されたものである。
② 史料Bの法令には土地の支配権を分割する規定が盛り込まれている。
③ 史料Cでは預所と地頭が年貢の徴収を別個に行うことが契約されている。
④ 史料A・Bは建武式目、史料Cは御成敗式目に取られた武家法である。

III 次のA・Bの文章を読んで、後の各問いに答えなさい。

A 16世紀半ば以降、来日したキリスト教宣教師は、ヨーロッパの文化・技術を伝えた。キリスト教に入信した大名の中には、宣教師のすすめにより、少年使節を が伝えた活字印刷機のもとに派遣する者も現れた。イエズス会士 が伝えた活字印刷機により、天草版(キリシタン版)と呼ばれる平家物語・イソップ物語などの書籍が 体で刊行された。

ヨーロッパ・東南アジアとの盛んな交流は桃山文化の特徴であり、外国人との交流の様子は、南蛮屏風などの風俗画に描かれている。天守に代表される壮麗な城郭や、その内部を飾る華麗な障壁画が、この時代の建築様式の特徴である。

B 江戸時代半ばの医学では、臨床実験を重視する古医方が現れ、京都で実見での人体解剖図録を著した もそうした医師の一人であった。後、オランダ語の解剖書を訳出して大きな影響を与えた医師達も、元は古医方を修得していた。彼らの成果を受けた大槻玄沢の によって蘭学を学ぶ層は広がり、医学に限らず天文学・化学・兵学に関する様々な書籍が翻訳された。 の で一時的に蘭学者を弾圧した幕府も、幕末期には積極的に洋学を導入した。

問1 ・ に入れるのに最も適当な語句の組み合わせを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① ヴァリニャーニ ローマ字
② ヴァリニャーニ 漢文
③ ガスパル＝ヴィレラ ローマ字
④ ガスパル＝ヴィレラ 漢文

問2 に入れるのに最も適当な人物を、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 宇田川玄隨 ② 山脇東洋 ③ 前野良沢 ④ 緒方洪庵

問3 に入れるのに最も適当な書名を、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

① 『西洋紀聞』 ② 『蘭学事始』 ③ 『ハルマ和解』 ④ 『蘭学階梯』

問4 下線部(a)～(e)について、それぞれ(a)～(e)の各問いに答えなさい。

(a) 下線部に関する説明としてふさわしくないものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

① 豊後の大友義鎮は、自らの領地にザビエルを招き、布教を許した。
 ② 最初のキリシタン大名とされる大村純忠は、長崎を教会領として寄進した。
 ③ 小西行長は、家臣の支倉常長をヨーロッパに派遣し、通商を試みた。
 ④ 高山右近は禁教令によってマニラに追放され、その地で没した。

(b) この時代の風俗画の作品として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

① 洛中洛外図屏風 ② 風神雷神図屏風
 ③ 大仙院花鳥図 ④ 四季山水図巻(山水長巻)

(c) この時代の建築様式を残す遺構としてふさわしくないものを次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

① 都久夫須麻神社本殿 ② 大徳寺唐門
 ③ 西本願寺飛雲閣 ④ 桂離宮

(d) この事件が起こるきっかけとなった出来事として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

① フェートン号事件 ② シーボルト事件
 ③ モリソン号事件 ④ アヘン戦争

(e) 幕府における西洋の技術や学問の導入に関するⅠ～Ⅲの事項について、年代の古い順に並べたとき、正しく並んでいるものを、後の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

Ⅰ 青木昆陽は將軍の指示でオランダ語を学び、甘藷の栽培法を著した。
 Ⅱ 幕府は新たに蛮書和解御用を設け、外国文書の翻訳に備えた。
 Ⅲ 天文方に登用された高橋至時は、西洋天文学を取り入れた改暦を行った。

① Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ ② Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ
 ③ Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ ④ Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

Ⅳ 次の年表を読んで、後の各問いに答えなさい。

1853年 ベリーが浦賀に來航し、日本に開国を要求。
 1854年 老中 、日米和親条約を締結。
 1856年 通商条約の締結を要求するためアメリカ総領事ハリスが來日。
 1858年 1月、条約交渉にあたった老中 は、条約調印の勅許を求め上洛したが、勅許を得られず。
 6月、大老井伊直弼、勅許が得られないまま日米修好通商条約を調印。これに反対した公家・大名、それらの家臣、尊王攘夷派の志士を処罰。
 1860年 桜田門外で、大老井伊直弼が暗殺される。幕府、公武の融和をはかるため、皇女和宮の將軍 への降嫁を朝廷へ奏請。
 1862年 1月、老中 、坂下門外で水戸脱藩藩士らに襲撃される。
 4月、薩摩藩主の父島津久光が上洛し、勅使を奉じて江戸へ下り、幕政改革を要求。
 1863年 3月、尊王攘夷論がたかまるなか將軍 が上洛し、朝廷から要求された攘夷決行を受け入れ、これを諸藩に命じた。
 5月、長州藩は、下関海峡を通過する諸外国船を砲撃。
 8月、長州藩や攘夷急進派の公家たちが、公武合体派の勢力により追放される。

問1 ・・ に入れるのに最も適当な人物を、次の①～⑧の中からそれぞれ1つずつ選び、マークしなさい。ただし、同じ記号は1度しか使えません。解答番号は、 が 、 が 、 が 。

① 阿部正弘 ② 安藤信正 ③ 田沼意次 ④ 松平定信
 ⑤ 川路聖謨 ⑥ 堀田正睦 ⑦ 水野忠邦 ⑧ 柳沢吉保

問2 に入れるのに最も適当な人物を、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

① 徳川慶喜 ② 徳川家斉 ③ 徳川家定 ④ 徳川家茂

問3 下線部(a)～(d)について、それぞれ次の(a)～(d)の各問いに答えなさい。

(a) これにより処罰された者について、最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

① 徳川斉昭・松平慶永は、幕府の無勅許での条約調印を批判したため、蛸居・謹慎を命じられた。
 ② 薩摩藩主島津齊彬は、挙兵計画が発覚し、謹慎を命じられた。
 ③ 岩倉具視は、將軍継嗣について幕府工作をおこない、幽閉された。
 ④ 福井藩士橋本左内や長州藩士吉田松陰は、捕らえられて遠島となった。

(b) この勅使派遣を契機に実現した幕政改革として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

① 西洋式軍制に改革し、長崎に海軍伝習所を開設した。
 ② 徳川家慶を新設の政事総裁職、松平慶永を將軍後見職に、松平容保を新設の京都守護職に命じた。
 ③ 開港後の貿易による物価高騰抑制のため、五品江戸廻送令を発令した。
 ④ 参勤交代の制度を緩和した。

(c) この砲撃に対して、翌年、長州藩への攻撃をした国としてふさわしくないものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

① アメリカ ② オランダ ③ フランス ④ ロシア

(d) この政変やその後起こった事柄として、ふさわしくないものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

① 会津藩・薩摩藩が、朝廷内の公武合体派の公家らと協力し、政変を実行した。
 ② 尊攘急進派の三条実美ら七人の公家は、長州藩とともに長州へ逃れた。
 ③ 京都守護職のもとに組織された新選組が、池田屋事件など尊攘急進派の制圧や京都の治安維持のために活動した。
 ④ 長州藩は勢力回復のため、翌年、幕府の長州征討に抗して京都に攻め入り、禁門の変を起こすが、敗退した。

V 次の文章を読んで、下線部(a)～(h)について、それぞれ(a)～(h)の各問いに答えなさい。

明治新政府は、幕府が欧米各国と締結した条約を引き継いだ^(a)が、次第に日本に不利な不平等条約であると理解するようになった。条約改正を外交課題と考えた政府は、岩倉具視を大使とする使節団を欧米に派遣し、条約改正を試みた。しかしながら、^(a)条約改正は実現せず、使節団は欧米各国の政治や産業の発展状況を視察して帰国した。

岩倉具視や寺島宗則外務卿の条約改正交渉を引き継ぎ、1882年に外務卿となった井上馨は、各国公使を集めた条約改正の予備会議を開き、日本の内地開放と引き換えに領事裁判権は撤廃されることになった。しかし、外国人判事の任用や欧州式の法律の採用が同時に義務付けられたため、国家主権の侵害であるとの批判や^(c)西欧への反発が高まり、井上は交渉を中止して外相を辞任した。

続く大隈重信外務大臣の条約改正交渉においても、外国人判事の大審院への任用が問題となり、条約改正交渉は中断することになった。大隈の後任である青木周蔵外務大臣は、日本に対して好意的な姿勢を見せたイギリスと条約改正交渉を開始したが、交渉中の1891年に訪日中のロシア皇太子が襲われる事件が発生し、再び条約改正交渉は中断された。

第2次伊藤博文内閣の外務大臣は、自由党の支持を取り付けて条約改正反対の声を抑え、1894年にイギリスとの間で^(f)新たな合意を実現させた。この合意に力を得た日本は、^(g)東アジアへの強硬姿勢を強めることになった。

その後、他の欧米諸国とも新たな条約調印が実現し、1911年に条約改正の残された課題も達成されるに至った。

- (a) 岩倉使節団と共に派遣された女子留学生として最も適当な人物を、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は **35**。
- ① 樋口一葉 ② 津田梅子 ③ 平塚らいてう ④ 与謝野晶子

- (b) 外交交渉をうながすため、井上馨が進めた積極的な日本の西洋化を図った外交政策として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は **36**。

- ① 国粋主義 ② 富国強兵政策 ③ 欧化政策 ④ 超然主義

- (c) 1886年に発生し、世論の反発を強めた出来事として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は **37**。

- ① ノルマントン号事件 ② 日朝修好条規
③ 樺太・千島交換条約 ④ 江華島事件

- (d) この事件の説明としてふさわしくないものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は **38**。

- ① 青木周蔵外務大臣は、事件の責任をとって辞任した。
② ロシア皇太子は琵琶湖遊覧の帰途、滋賀県で襲われた。
③ 大審院長の見島惟謙は、世論に配慮して犯人を死刑とした。
④ 松方正義内閣は、大逆罪を適用して犯人を死刑に処するよう、裁判所に圧力をかけた。

- (e) この時の外務大臣として最も適当な人物を、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は **39**。

- ① 黒田清隆 ② 井上毅 ③ 陸奥宗光 ④ 金子堅太郎

- (f) この時、調印された新しい合意として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は **40**。

- ① 日英同盟 ② 桂・タフト協定
③ 石井・ランシング協定 ④ 日英通商航海条約

- (g) 1894年のイギリスとの合意以前に起きた出来事として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は **41**。

- ① 甲午農民戦争を鎮圧するため、清国は朝鮮に出兵した。清国から通知を受けた日本は、公使館警備を名目に朝鮮に出兵した。
② 日清間で下関条約が成立した。
③ 黄海の豊島沖で、日本海軍と清国海軍の戦いが行われた。
④ 日本は清国に宣戦を布告した。

- (h) 条約上、日本が各国と対等の地位を得ることになった1911年の新条約締結について、達成された外交課題と外務大臣の組み合わせとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は **42**。

- ① 関税自主権の完全回復－小村寿太郎
② 関税自主権の完全回復－榎本武揚
③ 最恵国待遇の片務化－小村寿太郎
④ 最恵国待遇の片務化－榎本武揚

(日本史問題 おわり)